

秋の拡大月間行動日

9月：14日(火)15日(木)21日(火)
22日(水)29日(水)30日(木)
10月：6日(木)7日(金)14日(木)
15日(金)21日(木)22日(金)
27日(水)28日(木)29日(金)

けんせつ
清瀬久留米

発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
TEL 042-473-8751 FAX 042-473-8753
http://www.tokyodoken.info/

発行者 鈴木 勝雄
編集者 角 毅 征

訪問と対話!!

秋の拡大出陣式in相模湖プレジャーフォレスト

8月22日(日) 真夏日の
続く中、相模湖プレジャー
フォレスト(旧相模湖ピク
ニックランド)にて拡大出
陣式を行いました。

267人の仲間の参加が
あり、6台の大型バスに乗
って会場に向かいました。
参加者の中にはファミリ
ー層や新加入者などが多
く、仲間と交流を深め秋の
拡大月間へ向けて、拡大目
標数達成への意思統一を行
いました。



拡大目標数達成に向けて頑張るぞ!!

今年の1月から、東京土
建に加入し、組合員となり、
今までも小さなイベント
事は何度も参加しました
が、今回のような大イベン
トに参加するのは初めてで
した。
当日は天候にも恵まれ、
晴天。その為、相変わらず
の猛暑でした。行き先は相
模湖リゾート「プレジャー
フォレスト」だったので、
目の前は、湖・後ろは山：
山：山に囲まれ、時折吹い
てくる風が、猛暑とパーベ
キュウの熱でほてった体温
を冷やしてくれました。そ
んな涼しい風にあおられて
気分爽快、楽しさは100
倍!!子供も、大人も大騒ぎ。

夏イベント参加者の声

沖縄民謡のショータイム
では陽気に唄って、踊って、
笑ってビールも進み、食欲
も旺盛でした。こんなに最
高な気分は忘れかけていた
のに、おかげ様で又、味わ
う事が出来ました。
本当に楽しい一日を家族
と一緒に過ごせて、なんて
幸福なのだろうと思いまし
た。今から来年のイベント
企画が気になっています。
本当に心から楽しかったと
大声で叫びたい気持ちで
す。

清里分会 伊丹 康子

り、秋の拡
大月間に向
け、拡大出
陣式は大成
功しまし
た。
反省点と
しまして、
駐車場から会場までの急な
坂道につきまして、事前の
調査を行わず、参加者への
連絡も出来なかつた事によ
り、大変ご苦労をお掛けし
てしまいました。
トランペット奏者松平晃
さんの演奏で始まり、いつ
もより短めの役員挨拶、乾
杯・パーベキュウと青空分
会の川本さんの司会で順調
に進み、沖縄の唄をBGM
にパーベキュウを楽しみま
した。

今後はこのような事が無
いように実行委員会とし
て、十分な調査を行うよう
に努めます。
書記局 角 毅 征
三葉分会 小門 信一

“いのち”に格差があってはならない

いのちの山河/日本の青空II

7月31日(土) 東久留米市生涯学習センターホール(旧中
央公民館)にて『いのちの山河』を3回上映致しました。
入場者数は3回の上映で592人となりました。
たくさんのご来場有難う御座いました。

『いのちの山河』日本の青空IIを観賞して

今の医療は75歳になると、後期高齢者医療制度に移行し差
別されてきたが、不満の声が上がると形を変えて、尚も存続
させようとしています。

厚生労働省が示した骨格案をすみやかに撤廃し、老後は誰
もが安心して、医療が受けられるように、元の老人保険制度
に戻すよう主張し、それぞれの思いで、力を合わせ行動して
いく事が大事だと思いました。

青空分会 笹下美津子



若いファミリー層の参加で分会にも活気が出た!!



暑さも一層と厳しい中、
相模湖プレジャーフォレス
トにて拡大出陣式が行われ
ました。式では拡大の意義、
意思統一をしました。
会場が遊園地だったの
で、各分会に次世代を担う
若い家族連れが参加してく
れて、良かったと思いまし
た。
東京土建は、私達組合員
の大切な財産です。この財
(たから)をより大きく強
固なものにするには、分会
の総力を結集し、取り組ん
でいく必要があります。
一人でも多くの仲間を増
やせるよう最後までやり遂
げましょう。
青空分会 笹下 美津子

秋の拡大月間 各分会目標数

| | 1月現勢 | 5%目標 | 6%目標 |
|-----|------|------|------|
| 元塩 | 146 | 7 | 11 |
| 松竹 | 70 | 4 | 5 |
| 清里 | 155 | 8 | 12 |
| 滝山 | 173 | 9 | 13 |
| 三葉 | 250 | 13 | 18 |
| 北浅 | 154 | 8 | 12 |
| 南町 | 65 | 3 | 4 |
| 青空 | 124 | 6 | 11 |
| 事業所 | 411 | 20 | 22 |
| 直屬 | 321 | 16 | 23 |
| 合計 | 1869 | 94 | 131 |



秋の拡大月間ガンバロー!!

2010 8・29

目指せ、全分会目標達成!!

8月29日(日) 清瀬アミューにて、秋の拡大・大運動活動者会議を行いました。

当日は69名(本部来賓2名含む)の参加があり、本部から奈良統一組織担当常任中執を講師に迎え、秋の拡大月間に向けての情勢の流れや、参院選挙後の秋の政治動向を学習しました。また、拡大月間成功のポイントは「訪問と対話」として、情勢としては、困難な

道だが未加入者は組合を求めていく。新加入者を掘り起こす為に、「訪問と対話」を重点として最近加入した組合員さんや若い組合員さんとの対話をして行くべきであると意志統一を行っていました。

学習会後、各分会やシニア・主婦・青年部などからも拡大のお願いと、力強い決意表明がありました。南町の荒牧さんからは、「すでに新たな対象者の掘

り起こしを行っています。分会目標数は任せてください」と、とても力強い決意表明がありました。最後に、片見副委員長による、団結がんばろうで、支部一丸となって秋の拡大月間を乗り越える為の、意志統一を行い閉会しました。

各分会、秋の拡大目標数は左上の表の通りです。また、青年部目標数各分会1名、計8名。シニア目標数各分会1名、計8名。主婦の分会目標数、三葉分会3名、他2名、計17名となっています。

説明を聞き、今自分が立つているこの地に町並みがあり、原爆投下により一瞬でこの町が消えた。これほどひどいことが実際にあったのだと思ひ知らされました。

そんな中、青桐2世が育っていることや、ユーカーリの痛々しい傷跡、それでも元気に育っていることに感動しました。三日目の最終日は平和式典の行われる会場に行き、原爆投下の時刻に合わせ黙祷。その時会場は静まり、辺りにはせみの鳴き音だけが聞こえていました。

位の乗客は線路を歩いて駅に向かいました。そこへ又、今度は後ろから駅まで歩いてくる乗客達に對し、電車が突っ込んで来たのです。

私は、東京消防庁非常勤消防職員として、四十年余り世の為、人の為に尽くして来ました。私が消防に入ってから間もなく、旧国鉄の三河島事故が起きました。駅構内の信号が赤なのに、電車が突っ込んで車止めを破り、他線に入って横転しました。そこへ、対向電車が衝突し、これも前二両が脱線、横転したのです。この段階では、死傷者は少なかった。300人

2010 原水爆禁止世界大会

『衝撃と感動』

8月4日、早朝の東京駅から、団体臨時新幹線に乗り込み5時間かけて、暑い広島駅に到着したのは12時30分を回っていました。急いで昼食を済ませ、原水禁世界大会が行われる、グリーンアリーナへ向かった。

会場は、核兵器廃絶、平和を願う7400名の人々で埋め尽くされ、過去最多の74カ国の代表が参加。会場の熱気に圧倒され、各代表団や、5月のNP T・ニューヨーク行動の報

告がありました。原爆投下から65年経った今年、国連事務総長の藩

日大使らが出席され、歴史に残るこの大会に参加できた事は、私の心に残る出来事でした。

翌日の分科会

は、原爆遺跡と碑めぐりに参加しました。朝の9時に集合し、日差しの強い中、平和公園の中にある多くの碑をめぐりました。これまで、映像や写真でしか見たことなかった原爆ドーム(元産業会館)や、貞子像を自身の目で見て



原爆ドーム(元産業会館)

先月、組合員皆様をお願いを致しました、平和憲法難う御座いました。

『平和憲法の改悪に 反対する要請署名』

先月、組合員皆様をお願いを致しました、平和憲法難う御座いました。



この段階では、死傷者は少なかった。300人

この事故は三河島事故と酷似していたが、死傷者は少なく、幸いでした。バブル全盛期の年でした。松竹分会 後藤 孝

旧国鉄の奢り

思い出



私、東京消防庁非常勤消防職員として、四十年余り世の為、人の為に尽くして来ました。私が消防に入ってから間もなく、旧国鉄の三河島事故が起きました。駅構内の信号が赤なのに、電車が突っ込んで車止めを破り、他線に入って横転しました。そこへ、対向電車が衝突し、これも前二両が脱線、横転したのです。この段階では、死傷者は少なかった。300人

その後、国鉄が会社になり、昭和六三年十一月、又、東中野脱線横転事故が起きました。

この事故は三河島事故と酷似していたが、死傷者は少なく、幸いでした。バブル全盛期の年でした。松竹分会 後藤 孝